

# 進路だより

福島県立西郷支援学校 進路指導部  
福島県西白河郡西郷村大字真船字芝原 1 5 1 - 1

令和元年度 第3号 10月発行

TEL (0248) 25-3110

FAX (0248) 25-5087

## 第7回 特別支援学校作業技能大会報告

8月2日に(金)に、ビッグパレットふくしまにて第7回特別支援学校作業技能大会が開催されました。この大会は、県内の特別支援学校高等部の生徒が、日頃の作業学習の成果を発表する場となっています。本校高等部からは22名の生徒が出場し、検定部門や作業製品品評部門に参加しました。それぞれ、とても素晴らしい成績を収めることができました。



作業製品プレゼンの様子



喫茶接遇サービス



ビルクリーニング

### 作業製品品評部門

#### 〈最優秀賞〉

木工製品部門	和テーブル
窯業製品部門	フリーカップ
布・織物製品部門	S K B (スラッシュ・キルト・ボックス)

#### 〈金賞〉

木工製品部門	カフェトレイ
窯業製品部門	丸皿

#### 〈銀賞〉

紙工製品部門	コースター
--------	-------

### 検定部門

喫茶接遇サービス部門	3名出場
P Cデータ入力部門	4名出場
ビルクリーニング部門	5名出場

出場した生徒は、これまでの練習の成果を発揮し、良い成績を収めることができました。

また、審査員特別賞(個人賞)として、本校3年生の生徒が、喫茶接遇サービス部門で「ベストスマイル賞」、P Cデータ入力の部で「ザ・モスト・コレクト・タイピング賞」を受賞しました。

### 大会に参加した生徒の感想

作業製品のプレゼンは、たくさんの人の前でとても緊張しましたが、練習通りにうまく発表ができて良かったです。



2回目の挑戦で緊張しましたが、目標の1級を取ることができました。



## \*\*\*\*\* 各学部の取り組み紹介 \*\*\*\*\*

### 中学部：進路先学習会

中学部では、7月8日(月)～10日(水)に進路先学習会を実施し、「東北たまがわ」(企業)と「甲子の里希望の家」(就労継続支援B型・生活介護)、「結工房」(就労継続支援B型・生活介護)の見学や作業の体験を行いました。3か所ともに事業所の概要説明を受け、事業所内の見学をさせていただきました。今回の進路先学習会では、事業所の仕事の内容や活動の様子が分かっただけではなく、働く上での心構えや体力、健康管理などの大切さを学びました。また、自分の進路についての関心が高まった生徒もいました。この行事を通して学んだことを普段の授業や生活に生かすよい学習会となりました。



\*\*\*\*\* **教員対象 職場・施設見学会の報告** \*\*\*\*\*

夏期休業中に、教員による職場・施設見学会を実施し、事業主の方等から話をお聞きしました。どの事業所も工夫と特色のある事業をしており、学びの多い一日でした。一部をご紹介します。

**【(株)大協製作所 福島工場】**【企業】

○現在の状況：自動車部品のメッキなどを行っており、障がいのある方を多く雇用している。

**【ワーキングやぶき】**【就労継続支援A型】（所在地：矢吹町）

○管理者の方からのお話：社会人には、“困ったときに自分から人に伝えられる力”が大切。

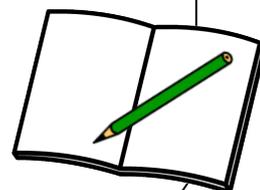
**【大信やまゆり】**【就労継続支援B型】（所在地：白河市大信村）

○作業内容：ディズニーランドの紙袋作成、車部品の組み立て作業などの下請け事業。梅干し製造・販売などの加工事業。他の事業所から委託された除草、洗濯、清掃などの受託事業。

○現在の状況：大信やまゆりの施設内だけでなく、施設外での作業にも積極的に取り組んで訓練を行っている。

**【ほっとアクトあるく】**（所在地：西白河郡西郷村）

○新情報：現在行っているサービスは、放課後等デイサービス、生活介護、短期入所だが、今年11月には、グループホーム（共同生活援助）を開所する予定。



## 11月・12月の 児童生徒 進路行事予定

実施日	対象	行事名
11月5日(火)～12月6日(金)	高等部	産業現場等における実習
11月5日(火)～11月22日(金)	高等部	校内実習
11月9日(土)	高等部4名参加	第18回福島県障がい者技能競技大会
11月19日(火)～11月20日(水)	中学部・高等部	作業製品販売会
12月2日(月)～12月6日(金)	小学部6年	中学部学習体験週間



## ピックアップ・ピックアップ 6年生に対する「移行支援」について

本校ではほとんどの小学部児童が卒業後に本校中学部に進学しています。同じ校内にあっても、6年間でなじんだ小学部から中学部に移ることは、お子さんにとって大変大きな変化です。戸惑いを少しでも減らしてスムーズに中学生生活を開始できるように、中学部への移行支援を実施しています。

その中心となるのは、上記の行事予定に記載してある12月の「中学部学習体験」です。6年生が、数日間、中学部の先輩達と一緒に中学部の学習や生活を体験します。その際には、学級の担任や担当の教員と一緒にいき、スムーズに参加できるように支援をします。また、「中学部学習体験」に先だって、11月下旬には、6年生が中学部の教員から話しを聞く「ゲストティーチャーの話を聞く会」や、中学部の授業を見学する「中学部見学会」を行い、中学部について少し知ってから12月の「中学部学習体験」に臨めるようにしています。

